

博多の中州に「てら岡」という料亭がある。2月6日、小山田隆広さん(安心計画社長)に案内された庵のような客室は、テーブルに椅子4脚の4人部屋。上がり框の脇に横綱白鵬の綱がケースに大きく鎮座していた。なんでも九州場所の度に、同店に食べに来るといふ。店構え、店内いかにも由緒を感じさせるが、現在の店主が一代で修行を重ね、博多を代表する店に育て上げた小山田さん語る。

かねてより、京都をはじめ伝統と由緒ある料理屋、三つ星レストランなどは「贅と味を楽しむ設え」があると加藤

知成カリモク家具相談役が口にしてきた。今年も九州の豪華列車七つ星で「お持て成し」を楽しんできたと電話で語った。「なにがあったか」「なにを期待したのか」という問いへの答え。列車の旅はもとより、下車した土地々々でのお持て成し、手作りの料理のご

博多・中洲の河豚料亭

小山田さん事業

本紙社長 長島貴好

馳走がうれしかったという。

てら岡にはそのお持て成し

と『天然河豚特有の風味』があった。床の間には文化財の

白磁の壺ふたつ。

左側には錦布を被った碁盤、碁石。

入室して坐した途

端につばを飲み込

んだのはごうした

設えと、佻び寂び

の空間が胃の腑にもたらせた期待感だった。

小山田さんはハウジングメ

ーカーや工務店、商業施設に

キャドを発展させたソフト機

器を提供する。最近、VRと

いう簡素かつ性能の高いシス

テム(「動線計画」)の提供を

始めた。年間のサービス利用

提案され、ネット上のショールームとも言える。筆者も安

心計画で試用したが、目の前

の寝室ドア思わず開ける動作

をした。

リアルな住空間とライフス

タイル創造、そしてイメージ

シーンの中でのリアル体験

は、一般の家具販売店でも販

促に使用できる。

こうしたソフト事業分野は

あらゆる流通業、生活産業に

通じ顧客幅も拡大した。同社

の事業特性(研修制度など充

実)と先端性で、日本市場と

くに住産業および関連産業へ

のシエアを高めてきている。

小山田さんは家具経済同友に

住関係のメンバーを入会勧誘

してくれた。住産業のプロ人

脈だ。

「訂正」2月5日号の本欄で、

村内会長が1昨年「卒寿のお

祝いを開催」は米寿の間違い

でした。訂正しお詫びします。



1224 >